

第36回東部親善大会についてのご報告

令和2年 3月 30日

東部地区親善ミニバスケットボール大会

大会実行委員長 大柴 幸一

東部親善大会参加チーム他、関係者の皆様、日頃より大変お世話になっております。

第36回 東部地区親善ミニバスケットボール大会につきまして『ご報告』がございます。

結論から申しますと、上記大会【優勝・交歓大会】の『中止』と同【友好大会】の『延期』を、昨日(3月29日)決定いたしましたので、ご報告いたします。

経緯につきましては、作興、新型コロナウイルスの感染悪化状況下におきまして、大半(埼玉県全土の約70%近く)の公共の体育館または各市町村の小学校の体育館の貸出しが困難の中、子供たちのバスケットボールの練習等が不十分のまま、急な大会参加にて、『怪我』などの多発が予想されることを懸念いたしまして、5月初旬予定の【優勝・交歓大会】を非常に残念ではありますが、『中止』の決断をいたしました。

また、東部地区のみのチームで行う予定の【友好大会】につきましては現時点では『延期』を予定しておりまして、日程は5月下旬から6月中での再会を検討中でございます。

【友好大会】開催につきましてはなるべく4月中にご連絡するよう努力いたします。

日に日に変わる世間の状況下におきまして、苦渋の決断といたしました。皆様方には、様々なご意見も多々あるかとは思いますが、どうぞご理解の程、宜しくお願いいたします。

尚、この状況下の中、大変沢山の本大会記念Tシャツ等のご注文を頂き、誠にありがとうございました。ご注文していただいた品々は、東部地区の方々には、4月25日(土)予定しています 東部地区代表者会議(春日部ウイングハット)にて、お渡しする予定です。

また、他地区のチームの方々に関しましては、検討いたしまして(各地区責任者との確認等により)5月中(なるべく早く)に何らかの方法でお届けできるよう、努力いたしますので、ご了承下さるよう、宜しくお願いいたします。

最後になりますが、本大会を開催するに当たりご尽力くださいました関係者の皆様に多大な感謝を申し上げるとともに、何より、この新型コロナウイルスの感染拡大の早期の終息を祈願し、また何より、皆様方のご健康を切に祈念いたしまして大変遅くなってしまいご迷惑をおかけいたしました。本大会の、ご報告とさせていただきます。

敬具